

平成21年度 教師海外研修 実践報告会

昨年8月、福島県内の小学校、中学校、養護学校から参加された5名の先生方の中国派遣研修が行われました。研修後、それぞれの教室で実践した事例の報告会を1月30日（土）にJICA二本松で行いました。日本との関係や国際協力への理解を深め、次代を担う児童・生徒の教育に役立てることを目的としています。
（主催：JICA二本松）



それぞれ工夫をこらした授業実践の報告が行われました。

研修参加教員の他にも、平成20年度研修参加者の寺澤恵教諭（米沢市立第四中学校）や青年海外協力隊参加経験のある坂中澄子教諭（郡山市立小山田小学校）からも事例紹介をしていただきました。

また講評を福島大学人間発達文化学類の西内裕一教授、まとめを研修同行ファシリテーターの日下部喜美子さんに行っていました。

当日は一般の皆様にも公開で行いました。

中国派遣 実践報告者

- | | |
|----------|---------------|
| 齋藤 央顕教諭 | （会津若松市立門田小学校） |
| 佐久間 敏男教諭 | （二本松市立下川崎小学校） |
| 高田 昌幸教諭 | （南相馬市立大甕小学校） |
| 村松 和弘教諭 | （柳津町立柳津中学校） |
| 桑原 綾子教諭 | （福島県立富岡養護学校） |

「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2009」

受賞者発表

「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2009」の受賞者・受賞校が決定いたしました。福島県は、中学の部では個人賞6名、学校賞8校、高校の部では個人賞4名、学校賞2校が受賞しました。

受賞した皆さん、学校の皆さん、おめでとうございます。またご応募いただきました皆さん、本当にどうもありがとうございました。来年度のご応募、お待ちしております。

《中学の部・個人賞》

受賞名	学校名	受賞者氏名	学年	作品タイトル
JICA 二本松所長賞	須賀川市立第二中学校	兼子 春菜さん	第2学年	アフリカへの道を一歩ずつ
佳 作	会津若松市立第五中学校	熊田 理名さん	第2学年	見わたせばそこに・・・
佳 作	郡山市立郡山第三中学校	佐久間 直澄さん	第1学年	地雷に苦しむ人達を助けるために
佳 作	郡山市立第五中学校	千葉 愛珠さん	第2学年	世界のために今できること
佳 作	いわき市立中央台南中学校	池上 瑠美さん	第2学年	私達の靴を・・・
佳 作	二本松市立二本松第三中学校	佐藤 滉祐さん	第2学年	笑顔になれない子はいない

《高校の部・個人賞》 *審査員特別賞を受賞した田口ひかりさんは、副賞として海外研修旅行にご招待します。

受賞名	学校名	受賞者氏名	学年	作品タイトル
審査員特別賞	福島県立富岡高等学校	田口 ひかりさん	第1学年	アルバイトを通して感じたこと
JICA 二本松所長賞	福島県立光南高等学校	郷 彩さん	第2学年	大切な言葉
佳 作	福島県立あさか開成高等学校	三輪 葉月さん	第3学年	命の重さ
佳 作	福島県立あさか開成高等学校	大山 かおりさん	第1学年	アフガニスタンについて

《中学の部・学校賞》

受賞名	学校名
学 校 賞	福島市立第一中学校
学 校 賞	福島市立北信中学校
学 校 賞	会津若松市立第五中学校
学 校 賞	郡山市立郡山第一中学校
学 校 賞	郡山市立郡山第三中学校
学 校 賞	白河市立白河南中学校
学 校 賞	中島村立中島中学校
学 校 賞	桜の聖母学院中学校

《高校の部・学校賞》

受賞名	学校名
特別学校賞	福島県立あさか開成高等学校
学 校 賞	福島県立富岡高等学校



いわきの高校生が熱い！

福島県内で国際協力活動を行う『高校生』にスポットを当て、ご紹介するコーナーです。今回は、福島県立平工業高等学校の生徒会活動をご紹介します。老人ホームへ車椅子の寄贈、アフリカのマリ共和国へジャージや運動靴を送る活動などを続けています。生徒会の皆さんにお話をお聞きしました。



第4回アフリカ・マリ共和国への支援物資発送式
(平成22年1月21日)

アルミ缶を回収後、換金し車椅子を購入します。

Q 楽しいことは？

A 活動するすべての場所で仲間と言葉を交わしながら、毎日活動することそのもの

Q 喜びは？

A 特別養護老人ホーム「かしま荘」へ車椅子寄贈にお伺いすると、おじいさん、おばあさんたちは私たちの手をギュッと握りしめ、涙を流す方もいらっしゃいました。私たちも心に温かいものを感じ、思わず感動してしまいます。私たちの方が大切なものを贈ってもらった気がしました。

Q 地域との関わりは？

A 全校生徒や先生方をはじめ、写真店、コンビニエンスストア、民間企業の皆さん、特別養護老人ホームの皆さん、保護者や地域の皆さんなど、協力の輪がますます広がっています。

Q 活動の思いは？

A 誰にでもできる単純な作業ですが、一人では途中で挫折してしまうほど地道なものばかりで、一緒に活動する仲間たちがいるからこそできる活動です。これからも私たちは、活動の原点である「すべては喜んでくれる人たちの笑顔のために」を心に刻み、仲間たちと協力しながら、「私たちにできること」を地道に続けていきます。

Q 今後の目標は？

A 現在行っている活動を今後も継続していくことはもちろん、アフリカ・マリ共和国への支援物資発送の規模を拡大することが当面の目標です。市内の他校と合同で、ゆくゆくは市をあげての活動に発展させたいと思います。

受賞歴

- 2008年 JICA国際協力学中・高校生エッセイコンテスト
JICA二本松所長賞
- 2009年 プルデンシャル生命、ジブラルタ生命主催
「ボランティア・スピリット賞」コミュニティ賞、他

平工業高校のホームページはこちら ⇒ <http://www.taira-th.fks.ed.jp/>

シリーズ連載

異文化の眼 [第6回]

～人はどこでも一緒～



英語 語学講師
マシュー・ヨモア (ガーナ出身)

こんにちは、そして「あだたら」読者の皆さん、はじめまして。

私は、JICAボランティアの訓練所が東京から二本松に引っ越してきて以来、ずっとここに住んでいます。最初に来た年、あぶくま洞や五色沼、猪苗代湖など福島の素晴らしい自然に感銘を受けました。

私の故郷のガーナ人と日本人のおもしろい習慣の違いに気付くことがあります。例えば、全くの他人に突然「なぜ日本に来たの?」「何年住んでいるの?」という質問をすることはいつも不思議に思います。しかしあるとき、勇敢な年配の女性が、それは疑いではなく興味ですよと教えてくれました。この女性がとても興味深そうに私を見ていたので、何かお手伝いできることはありますかと彼女に尋ねま

した。彼女はただ私の髪を触りたいというのです。私が触らせると「柔らかい、カリフラワーみたい」と呼びました。彼女はきっと、私の髪がワイヤーブラシのようだと思ったのでしょう。彼女が新しいことを知ることができてよかったと思います。私がここで言いたいことは、たとえ大きく異なる容姿をしていても、個人的に知り合えば、人はどこでも一緒だということです。

(原文 英文)

ガーナ共和国 Data

- 面積：238,537平方キロメートル
- 人口：約2,390万人
- 首都：アクラ
- 言語：英語（公用語）
- 通貨：ガーナセディ



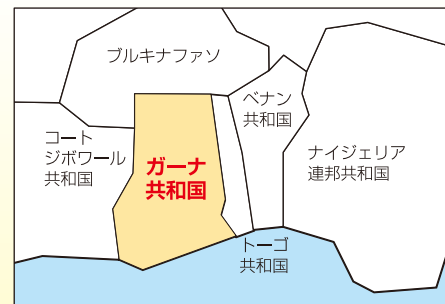
毎回1名ずつ、JICA 二本松勤務の語学講師をご紹介します。



▲ 首都アクラにあるクワメ・エンクルマ記念公園



▲ ガーナ 都市部の通りの様子



福島県出身のJICAボランティア

平成21年度第4次隊（二本松青年海外協力隊訓練所）

195名の候補者が
1月7日（木）に派遣前
訓練を開始しました。

世界中の人々に、ほんとうの愛を送りたい・・・

JOCV 金山 忍

出身地：三春町
派遣予定国：タイ
職種：陶磁器



様々な職種のボランティアがここで生活を共にしています。辛く苦しい時もありますが、刺激的で充実した貴重な経験にとっても感謝しています。派遣先はタイの大学で、陶器の技術指導に参ります。陶芸を通して互いの文化交流ができればと思います。不安もありますが精一杯楽しんできたいと思っています。そして2年後、成長した皆と会えるのが今からとても楽しみです！



JOCV 小倉 貴美子

出身地：福島市
派遣予定国：マダガスカル
職種：看護師



訓練所では、語学やその他講座でたくさんのお話を学び忙しい毎日ですが、とても充実した日々を送っています。このようなチャンスをいただけたこと、そして応援して下さい続けている皆様に感謝しながら、赴国では「来てくれてよかった！」と、思ってもらえるような活動が出来るように頑張りたいと思います。

JOCV 宗像 淳史

出身地：三春町
派遣予定国：ルワンダ
職種：村落開発普及員



ルワンダは、16年前に100万人近くの死者を出したジェノサイドという非常に悲しい歴史を持つ国として語られることの多い国です。しかし、そのような歴史を抱えながらも、平和を真摯に希求し、国の発展を国民一人ひとりが切に願っている国です。現地での活動を通じて、ルワンダのさまざまな面を福島の皆様にお伝えすることが出来たらと思っています。

JOCV 安部 勇次

出身地：塙町
派遣予定国：シリア
職種：柔道



柔道のコーチとしてシリアへ派遣予定です。私が派遣されるシリアのハマというところは新規の要請で不安な要素がいっぱいありますが、訓練所内の仲間と助け合い、お互い切磋琢磨しながら個々のレベルを上げているところです。これからも柔道隊員が増えるように道作りをしたいと思っています。

JOCV 安部 友子

出身地：会津若松市
派遣予定国：ケニア
職種：村落開発普及員



どんな職種も、まずは現地の人と仲良くなることから始めるのが大事だと聞いています。任国のケニアでは友人をたくさん作りたいと思っています。そして、友人のために訓練所での学習も生かしながら、自分が何をできるかを模索していきたいと思います。たくさんのおかげで今の幸せな自分があることを忘れずに、訓練所での生活も現地での活動も楽しんでやっていきたいと思っています。

駒ヶ根訓練所福島県出身 JICAボランティア

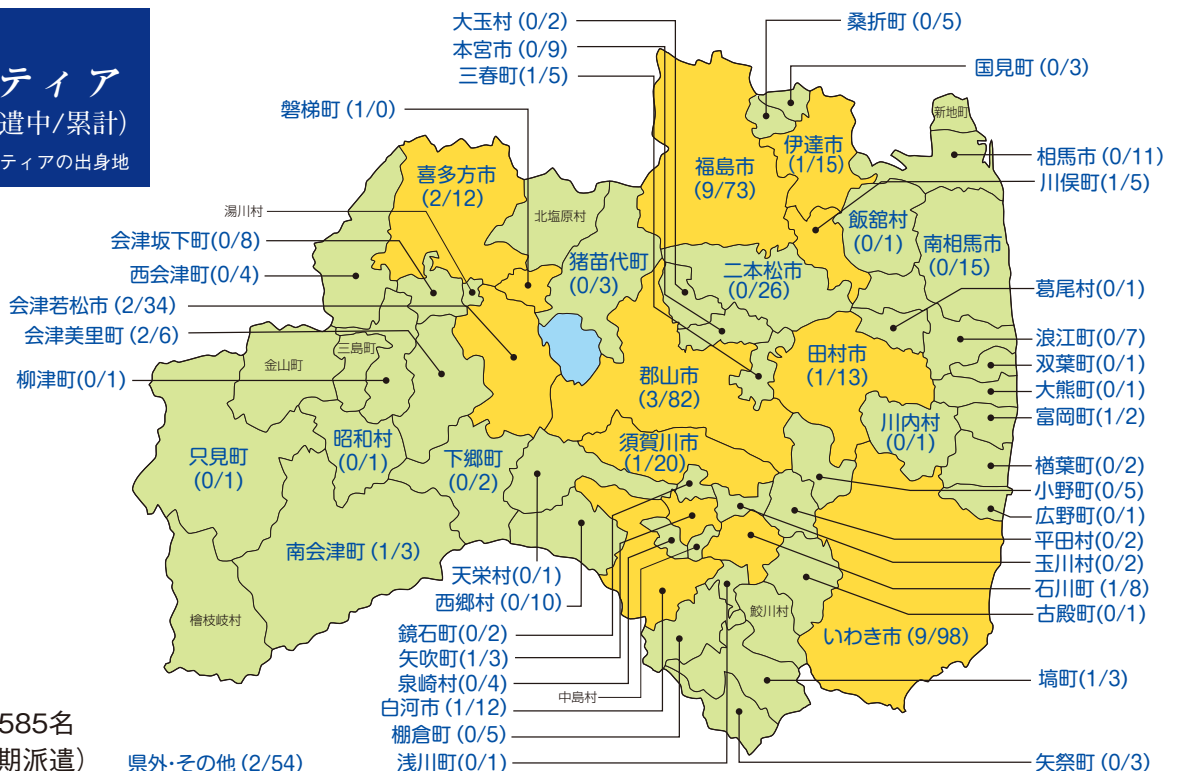
(出身地/派遣予定国/職種)

- 林 奈美子（郡山市/スリランカ/幼児教育）
- 大河原俊弥（須賀川市/バングラデシュ/PCインストラクター）
- 山田 広美（浪江町/コスタリカ/作業療法士）

福島県出身 JICAボランティア

2010.1.25現在（派遣中/累計）

黄色：派遣中ボランティアの出身地



合計 派遣中49名/累計585名
(含む短期派遣)

県外・その他 (2/54)

2月～4月の イベント情報

2月 7日(日)	JICA国際協力中学生・高校生 エッセイコンテスト2009入賞者表彰式
3月 11日(木) 3月中旬 3月 27日(土)～	平成21年度第4次隊派遣前訓練修了式 平成21年度第4次隊赴任前出身自治体表敬 平成22年度JICAボランティア 春募集説明会開始 ←右にポスター 下に日程
4月 8日(木) 4月	平成22年度第1次隊派遣前訓練入所式(予定) 平成22年度教師海外研修募集開始

◆◆青年海外協力隊 & シニア海外ボランティア◆◆

平成22年度春募集開始! 県内各地で募集説明会を行います。

開催地	開催日	時間	説明会場
郡 山	3月 27日(土)	14:00～16:00	ビッグパレット 小会議室
福 島	4月 4日(日)	14:00～16:00	福島県文化センター 会議室
い わ き	4月 10日(土)	14:00～16:00	いわきラトブ セミナー室
会津若松	4月 25日(日)	14:00～16:00	会津若松市中央公民館
福 島	4月 27日(火)	18:30～20:30	コラッセふくしま 研修室
郡 山	5月 7日(金)	18:30～20:30	ビッグアイ 会議室

◆◆JICA二本松1日体験◆◆

開催地	開催日	時間	説明会場
二 本 松	4月 24日(土)	10:30～16:00	二本松青年海外協力隊訓練所

JICA二本松青年海外協力隊訓練所では、開発途上国に派遣されるJICAボランティアに対し約2ヶ月間の派遣前訓練を行っています。この派遣前訓練を一日だけ体験してみませんか。異文化体験のワークショップや、語学訓練の疑似体験など内容盛りだくさんです。興味のある方はぜひ、ご参加下さい。(先着35名、要事前予約)



「ふくしまグローバルセミナー2009」での出会いをきっかけに、参加者同士で意気投合し、学生や社会人中心の福島国際交流ネットワーク団体が立ち上がりました。そのような場を提供できるセミナーをこれからも続けていきたいと思えます。

(国際協力推進員 清海)



語学訓練の疑似体験をする参加者たち

JICA二本松で1日体験が行われます。



お詫び

当訓練所ニュースレター『あたら』2009年秋号において、国旗掲載の誤りがありましたことを深くお詫び申し上げます。

JICA二本松へのアクセス

独立行政法人国際協力機構
二本松青年海外協力隊訓練所

E-mail : jicanjv@jica.go.jp

〒964-8558

福島県二本松市永田字長坂4-2

TEL : 0243-24-3200

FAX : 0243-24-3214

※皆様からのご意見等をお待ちしております。

◆本誌、バックナンバーがご覧になれます...

URL <http://www.jica.go.jp/branch/ntc/jimusho/newsletter.html>

